藤本ゼミ合同合宿 ～諏訪地域の活性化事業について～

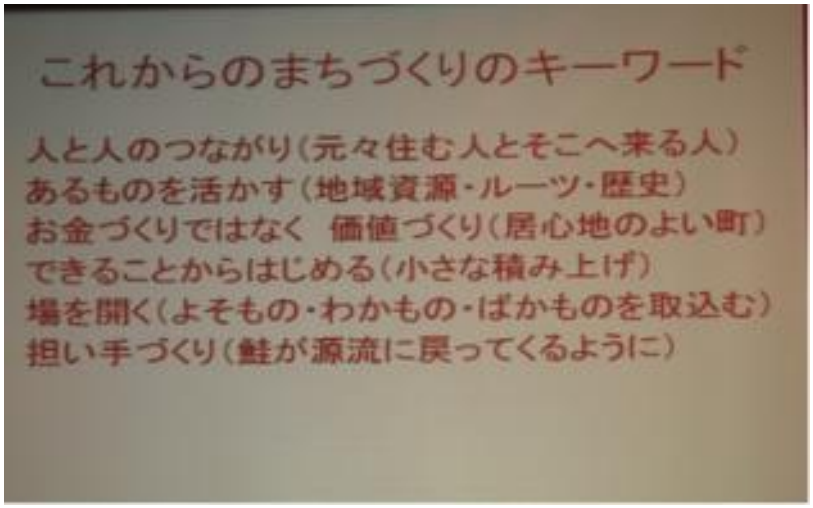
日にち：9 月 22、23 日
場所：長野県諏訪市
参加大学：同志社大学（藤本ゼミ）、東京国際大学（八巻ゼミ・天野ゼミ）、
和歌山大学（出口ゼミ）、静岡英和大学（天野ゼミ）

私たち藤本ゼミは 14 名＋教員 2 名で、諏訪地域の活性化事業や観光産業を学ぶために長野県諏訪市を訪れました。

１日目：

NPO「匠」による、諏訪地域の観光産業の現状についてのお話を伺いました。
諏訪地域における観光客の減少、観光客を増やすための様々な取り組みなどを、2 時間ほどお話ししていただきました。途中には、諏訪地域の名産品である漬物などを振る舞ってもらいました。
最後には、質問などの時間をもらい、「地域活性化事業に取り組んでいるのに、さまざまな地域で B 級グルメが流行っている中、なぜ B 級グルメなどの取り組みを行わないのですか？」などの質問をして、詳しく答えてもらった後、参加希望者のみ“街歩きツアー”に連れて行ってもらいました。そこでは、諏訪地域に関する裏話などを教えてもらいました。

≪以下 2 枚は、NPO「匠」での写真です≫



２日目：

信州温泉博覧会「ズーラ」の松坂雄一実行委員長から、ズーラの趣旨などについて学び、意見交換も行いました。そこでは、産業観光や地域活性化について「観光客の視点」から学び、ズーラの意義や着地型体験プログラムがもたらす効果、目指す方向性などについて説明を聞きました。

その後、この合宿のもう一つの目的である、“御柱”を見学するために「真澄」の酒造工場で行われた神事に参加し、その後、みんなでお酒や振る舞いをいただきました。古くからの風習に触れて、諏訪地域の歴史の深さに感銘を受けました。

≪感想≫

この合宿を通じて、これからの観光産業の重要性を学んだ。これからは、さらに訪日外国人、特に中国人が増えてくるであろうことが予想される。そうした外国人の誘致が日本の産業の中枢を担うのだろうと思った。また、一口に観光と言っても、難しいのは、その地域の特性を活かして誘致を行わないと効果が薄いということだと思う。諏訪地域では、こじんまりした旅館が多く、温泉が湧いているので、家族などの少人数にはもってこいである反面、旅館の数は多いのだが、一つ一つが小さいうえに、大型バスが通るには道が狭いし、収容しておく場所もあまりないので、大型のツアー客は望めない。その中で、どのように諏訪の個性を活かして、観光客を増やしていくかが課題になる。（竹本・和田）

以下に添付されているのは、われわれの活動が地元の新聞に取り上げられた記事である。

10月3日から5回の日程で 霧ケ峰エコツーリズム講座

ビジターセンター連絡会

霧ケ峰ビジターセンター連絡会は、十月三日(日)から五回、霧ケ峰エコツーリズム講座を開催する。霧ケ峰の魅力を再発見してもらおうという企画で、自然だけでなく歴史や文化にも焦点を当てる。

連絡会は、霧ケ峰自然保護センター、車山ビジターセンター、八島ビジターセンターで構成。霧ケ峰自然環境保全協議会の後援と長野県地域発元気づくり支援金を受け、エコツーリズムの普及を図る目的で霧ケ峰の事業者、関係者や一般住民に受講を呼びかけて実施する。

五回の講座では、霧ケ峰の自然に深くかかわっている人や研究者を講師に招き、実地研修も加えている。講座は単発の受講でも可能で、実地研修以外は申し込みも不要。参加無料。問い合わせは霧ケ峰自然保護センター(電53・6456)へ。

講座の日程、会場、内容は次のとおり。

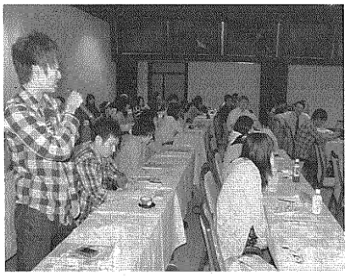
▽三日＝「プロに学ぶ！地域とエコツーリズム」午後一時、車山スカイパークホテル。講師はNPO法人日本エコツーリズムセンター代表理事・広瀬敏通さん

▽十五日(金)＝「研究者から見た霧ケ峰」午後一時、霧ケ峰自然保護センター。講師は霧ケ峰自然保護センター。講師は霧ケ峰植生研究会代表の川上美保子さん、長野県林業総合センターの小山泰弘さん

▽十六日(土)＝「現地を歩いてみよう」。午前十時、八島ビジターセンター集合。講師は県環境保全研究所職員。予約必要

▽二十六日(火)＝「自然と人間　原始・古代と現代」午後一時、車山スカイパークホテル。講師は風雅行体験ミュージアム学芸員・大竹幸恵さん、報道写真家・宮崎学さん

▽十一月一日(月)＝「霧ケ峰に生きて」午後一時、霧ケ峰自然保護センター。講師は霧ケ峰ガイド組合長・竹内毅さん、ヒュッテシャヴェル主人・高橋保夫さん



松坂実行委員長らに質問する学生

ズーラの趣旨など学ぶ
観光や社会学専攻の大学生

観光や社会学を専攻する大学生約四十人が視察と研修を目的に諏訪地方を訪れ、二十三日には信州諏訪温泉郷の立場」で視察。下諏訪町御田町でまちづくりの話を聞いたり、諏訪市内の小宮祭、酒蔵見学・セイコーエプソンものづくり塾など二泊三日の日程でまわった。

ズーラの〝勉強会〟は諏訪市の浜の湯で開き、松坂実行委員長らからズーラの趣旨や意義、着地型体験プログラムがもたらす効果、目指す方向性などについて説明を聞いた。

説明後は質疑応答の時間を設け、学生からは「観光客を呼ぶとき、どんな層を対象にしているのか」「一般住民はイベントを盛り上げようという意識は強いのか」などの質問がだされた。

また学生の一人は「外国人のお客さんを呼ぶのであれば、歴史を体験できるようなプログラムを作ってみてはどうか」と提案。松坂実行委員長は「欧米の方は歴史に興味がある島三)は二十三日、「上地教授が教える！資産運用セミナー」と題したセミナーを開いた。

緊急円高対策資金 取り扱いスタート
諏訪信金

諏訪信用金庫(花岡柾好理事長)は、二十一日から、急激な円高を背景に事業活動に支障をきたしている中小企業者を支援するため、長野県が創設した制度資金「緊急円高対策資金」の取り扱いを開始した。

期間は来年三月三十一日(木)まで。利用できる企業は、法人・個人事業主で円高などの影響により、最近三カ月以内(一カ月単位)の売上高などが、その前の同期間に比べ3%以上減少しているか、今後、同期間に同程度の売上高などの減少が見込まれる人。使い道は運転資金で貸付限度額は五千万円(特別経営安定対策資金との合計)。

貸付期間は変動金利が七年以内(うち据置期間一年以内)、固定金利が八年以内(うち据置期間二年以内)。貸付利率は変動金利が当初1・3%(平成二十二年九月二十二日時点のもの)、固定金利が年1・8%。

保証人は代表者以外は原則不要だが信用保証協会の保証が必要となる。信用保証料は、県・市町村補助により0・44%以内、セーフティネット保証利用の場合は0%となっている。

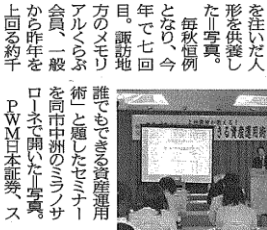
なお、変動金利を選択した場合、県制度資金での借り換えはできない。

お店

両角仏壇で人形供養法要

両角仏壇(両角匠一社長)はこのほど、秋の彼岸に合わせ、恒例の人形供養法要を諏訪市湯の脇、温泉寺の滝法泉住職の読経に合わせ、参列者は静かに目を閉じ、思い出が詰まった人形にそっと手を合わせていた。

滝住職は「すべてのものに命が宿る。長年心を和ませてくれたことに感謝の気持ちをささげて」と説いた。両角社長は「人形を真心込めて供養するという思いを大事にしてほしい」と話していた。



体の人形が寄せられ、店内の祭壇にはひな人形を中心に、ぬいぐるみなどが飾られた。諏訪市湯の脇、温泉寺の滝法泉住職の読経に合

会社

資産運用セミナー FPプライム

金融商品仲介業のFPプライム(諏訪市高島三)は二十三日、「上地教授が教える！資産運用セミナー」と題したセミナーを開いた。上地氏は公的年金以外に五千万円くらいあればゆとりあるシニアライフが送れるのではないかーと投資信託の取扱いだけを行ってきた同社。このほど、ネット証券最大手のSBI証券の仲介登録を行い、株式や債券など幅広い資産の運用などを解説。三十人余りが聴講した。

誰でもできる資産運用術」と題したセミナー。PWM日本証券、スーパーファンド証券を通して投資信託の取扱可能となった。

セミナーはこれを記念して開き、信州大学経営大学院客員教授でSBI証券特別顧問の上地明徳氏を招き、信州大学経営大学院客員教授でSBI証券特別顧問の上地明徳氏を招いた。上地氏は、金融商品の取り扱いが可能となった。

セミナーはこれを記念して開き、信州大学経営大学院客員教授でSBI証券特別顧問の上地明徳氏を招いた。上地氏は

父渡邊忠信儀病気療養中のところ九月二十三日午前零時五十分七十三歳を以て永眠致しました
ここに生前のご厚誼を深謝し謹んで通知申し上げます
追って葬儀・告別式は左記により相営みます

記

一、日時　九月二十七日(月)
　午前十時より　弔問受付
　午前十一時より　葬儀・告別式
一、場所　葬祭会館セモニーハート・アイプラザ
　なお葬儀は茅野市生活改善規約により執り行います
平成二十二年九月二十六日
茅野市本町東四一四〇
喪主　渡邊信一
喪主妻　渡邊たけ子
長女　滝沢由美子
二女　鈴木直子
ほか親戚一同

ご会葬お礼

亡義父小林深俊告別式の際はご多忙中にも拘わらずご会葬下され且ご丁重なご香典を賜り有難うございました
ここに紙上を以て厚くお礼申し上げます
平成二十二年九月二十六日
諏訪市中洲北福島五七〇二一二六
小林實
ほか親戚一同

ご会葬お礼

亡義父荒井和雄俊告別式の際はご多忙中にも拘わらずご会葬下され且ご丁重なご香典を賜り有難うございました
ここに紙上を以て厚くお礼申し上げます
平成二十二年九月二十六日
下諏訪町一矢木町二五四
関正明
ほか親戚一同

探しインコ

7月から行方不明。頭が白体は青紫です。すぐ周に乗り人なつっこいです。お心当たりの方はご連絡下さい。(諏訪市S)
連絡先(0080-5536-5400)

9月うなぎ特売日
7のつく日
お持ち帰り蒲焼に限り
27(月) 通常1,300円を 1,050円
数に限りがありますので早めのご予約をお願いします。
マイナスイオン水仕上げの特製うなぎをご賞味下さい。
備長炭焼
※ご予算に応じ調整致します。ご相談下さい。
たを鰻の家
岡谷市南宮1-6-5 TEL23-4175

不動産 無料 査定
お電話下さい
・今の家から住み替えたいご年輩、子育て世帯
・作り手のない農地の活用
・不要になった工場・社宅・アパート・駐車場
・返却された借地・借家の活用
TEL 0266 27-4820
長野県知事免許(5)3872号
㈱ライフサービスオグチ
ライフサービスオグチ 検索